

令和7年12月25日

令和8年度 住之江区放課後学習チャレンジ教室事業
公募型プロポーザル応募にかかる質問と回答

質問事項及び回答

質問 番号	質問	回答
1	仕様書「7 業務内容（1）対象者に対する学習支援業務」について、「対象者に対する個別もしくは4名程度までを対象とする少人数制学習支援」と記載があるが、各学校の定員が4名程度という理解でよいかご教示ください。	お見込のとおりです。
2	仕様書「7 業務内容（1）対象者に対する学習支援業務」について、「各校において、概ね年間計100時間程度とし、区内小学校全体で年900時間を上限とする。」と記載がある。別表1に記載のある計12校において、上限時間の範囲内で支援実施時間を柔軟に調整した結果、各校における支援実施時間に差分が生じることも想定されているか。	お見込のとおりです。
3	仕様書の「7 業務内容の（1）ア学習支援計画において、「学校やSSWおよび福祉関係者等と連携し」とありますが、上記を満たす会議はどれくらいの頻度で行われますか？また、こちらからの希望で会議を行うことは可能でしょうか？	会議の開催を必須としておりませんが、対象者の支援上、必要な場合は開催することも可能です。
4	当事業の令和5年度から7年度における出席率をご教示ください。	出席率の把握はしておりません。
5	業務目的に「学習習慣の定着ならびに学習意欲の向上を図る」とありますが、学力向上以外に具体的に効果検証を期待する項目がございましたらご教示ください。	対象者の自己肯定感の向上に関する効果を期待します。
6	当事業における現在抱えている課題、事業者に期待することがあればご教授ください。	対象者個々の状況に応じた支援について、柔軟な対応を期待します。